さんにち NIE ワークシート　　山梨日日新聞

年　　組　名前：

旧万沢小にIT交流拠点

「万沢集学校」として活用を予定している旧万沢小の校舎　＝南部町万沢

南部町、来春 最新技術体験や人材育成

南部町は来春、同町万沢の旧万沢小校舎に、ITを活用した交流拠点をオープンする。中古パソコンの買い取り・販売などを手掛ける企業などと連携し、最新技術を体験できるようにするほか、デジタル機器の扱いに長けた人材の育成などを図る。担当者は「地区や町の活性化につなげたい」と話している。〈深沢澪〉

町企画課によると、交流拠点の名称は「万沢集学校」。中古パソコンの買い取り・販売などを手掛けるリングロー（東京）が設けた「一般社団法人おかえり集学校」が運営する。同法人によると、全国で10件以上の開校実績があり、山梨県内では初めて。

鉄筋コンクリート造り3階建ての校舎を改修する。スタッフが常駐し、コンピューターの対戦型ゲームの腕前を競う「eスポーツ」やプログラミングの体験ブース、パソコンやスマートフォンの使い方を教えるサービスを運営する。

空き教室は作業スペースとして貸し出すほか、地域のイベント会場などとして開放する予定。将来的にはカフェなどのコミュニティースペースとしても使えるようにする。

旧万沢小は2020年3月、旧富河小と統合して閉校した。町は地域住民にアンケートを実施するなどし、活用事業を検討していた。町民は基本的に無料で利用できることや、法人が施設管理費を負担することなどから、「公益性を確保できる」と判断した。9月定例議会で施設の無償貸し付けに関する議案を提出し、可決された。

同課の担当者は「町の交流の場としての活用や、DX（デジタルトランスフォーメーション）化の推進など、さまざまな効果が期待できる。地域のシンボルであった学校を活用し、にぎわい創出につなげたい」と話している。

（2023 年 10 月 7 日付 山梨日日新聞 18 面）

問1 旧万沢小学校の校舎は、IT を活用した交流拠点になります。そこで、なにをしていきますか。

・＿＿＿＿＿＿＿＿ の体験　　・デジタル機器の扱いに長けた ＿＿＿＿＿＿＿＿

問2 空き教室は、将来的に、どのように利用していく計画がありますか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

問3 南部町は、どのような理由で、「公益性を確保できる」と判断しましたか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.